

サンバ



さとやま い かんさつかい
里山の生きもの観察会



NPO法人 オオタカ保護基金

協力：市貝町、JAはが野市貝地区直売会

サシバ ってこんなとり



● サシバの^{せいたい}生態

サシバは、春になると南の国から日本に^{わた}渡ってくるタカ^{なかま}の仲間です。大きさはカラスよりすこし小さく、^{せなか}背中^{せなか}は茶色で、おなかには茶色と白の横しま模様が見られます。

「ピクフィー」と^な鳴きながら、よく田んぼの^{まわ}周りを飛んでいます。

● サシバのたべもの

サシバは、カエルやヘビ、^{こんちゅう}昆虫などの仲間をよくたべます。どれも^{さとやま}里山の田んぼやまわりの林にすんでいる生きものです。

● サシバの^{もんだい}問題

いま、里山の田んぼや林が^{うしな}失われつつあります。サシバのエサとなる生きものが少なくなれば、サシバも生きていけません。サシバを守るため、里山とそこに生きる生きものを^{かつどう}守る活動を考えてみましょう。

さとやま
ゴ
ビンゴ!

カエル
(シュレーゲルアオガエル)



サシバ



サカナ
(ホケドジョウ)



ぼくたちを
さがせ!!

ハナ
(フデリンドウ)



ツクシ



イモリ



トカゲ
(ニホンカナヘビ)



田んぼや水路^{すいろ}には生きものがいっぱい!今日はどんな
生きものと会えるかな??探してみよう!タテ、ヨコ、
ナナメでそろったら“ビンゴ”だよ!

※チラシの^{こた}答えも書いてあるよ。いくつわかったかな?

サシバの里ふれあい日曜日

JAはが野市貝地区直売会では、販売する農産物の生産技術の向上、特徴のある農産物等の開発、「サシバの里」のPRなどに取り組み、平成26年4月オープン予定の市貝「道の駅」での販売を目指し、「サシバの里ふれあい日曜日」を開催しています。

「サシバの里」市貝町

栃木県東部の市貝町やその周辺には、絶滅危惧種のタカ、サシバが数多く生息するとともに、豊かな里山の景観や生態系が維持されています。サシバと人が共に暮らせる里山環境の維持のため、市貝町では「サシバの里づくり」を進めています。



「サシバのサッチャン」

オオタカ保護基金って？

オオタカ保護基金は、市貝町を含む喜連川丘陵のサシバや那須野ヶ原のオオタカなど栃木県内でワシタカ類の調査研究や生息環境の保護活動を通じ、生態系の保全や環境保全型社会の実現を目指す環境NPOです。詳しくは下記HPやお問合せ先を参照ください。

URL：<http://goshawkfund.jp/>

TEL：028-627-8970 FAX：028-627-7891